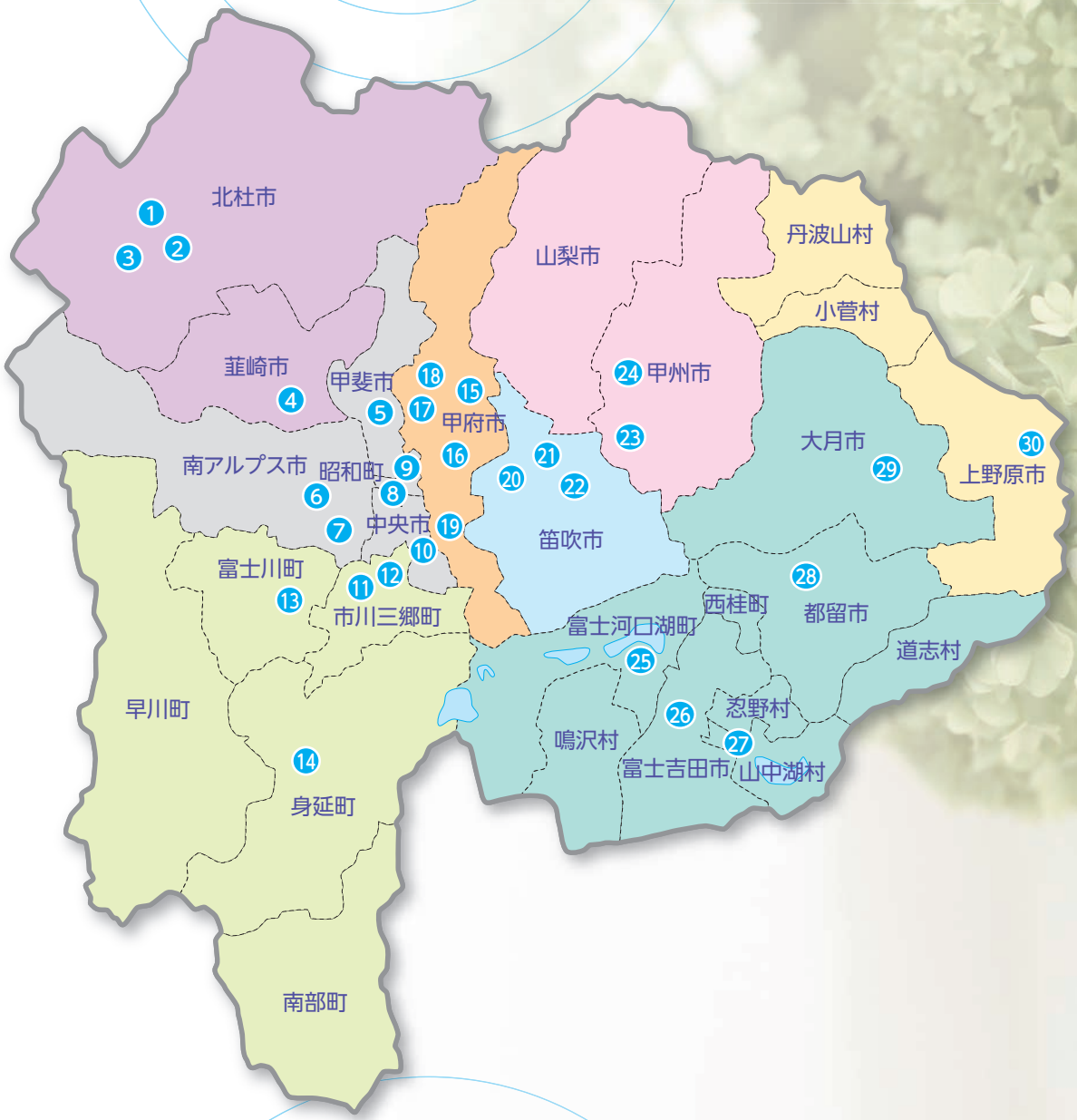
YAMANASHI

ろうけん

2014.7
Vol.35
山梨県老人保健施設協議会広報誌



山梨県老人保健施設協議会

会長あいさつ

山梨県老人保健施設協議会　会長　**横山　　宏**

本日は、平成26年度山梨県老人保健施設協議会の総会が会員皆様の多数のご参加のもと、また、山梨県福祉保健部の山本長寿社会課長のご臨席を賜り、ここに開催できますことを心からお礼申し上げます。会員の皆様には日頃から本協議会の運営に多大なご理解と絶大なご支援をいただき、この場をお借りして感謝を申し上げます。

ご存じのとおり、団塊の世代の方々が2025年、平成37年には75歳となり、後期高齢者の仲間入りをします。現在の年間死亡者数は約100万人ですが、その頃にはおよそ1.5倍の約160万人になると推定されています。１回の入院で死亡されるとして1.5倍、２回の入院ならば現在の約３倍となり、一人ひとりの患者さんの入院・入所の期間を１／３に抑えなければ入院・入所もできなくなります。昨年12月与野党一致で国会承認された社会保障・税一体改革、さらに先の社会保障制度改革国民会議の提言を受け、国は高齢者福祉施策で増え続ける社会保障費の節減を目指し、様々な節減策を打ち出しています。先日改定された平成26年度診療報酬もマイナス1.26％と大変厳しいものとなりました。

老健施設が迫りくる少子多死時代に対応し、地域完結の地域包括ケアシステムの拠点としてその真価を発揮して入所者の安全安心の確保、地域の信頼を得るためには、各種の職員の増と健全経営の裏付けなくしてその運営は難しいものになると思います。

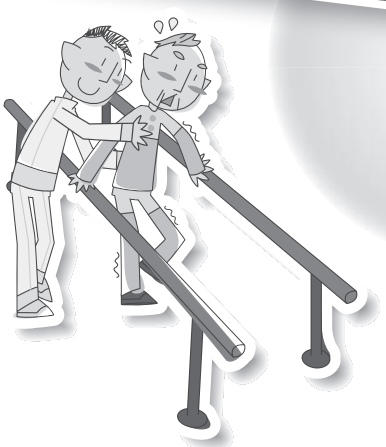
多死時代を迎えての老健施設の今後は、地域の関係機関とこれまで以上に密接な連携を保ち、高齢者への尊厳を保持しながら、さらにご家族の理解と地域の方々の温かい支援と力強い協力のもと自助、互助、共助、公助を基盤として、地域の絆を強固にし、高齢者医療、介護、福祉の向上のために、さらなるご努力とご協力をお願いする次第であります。

来年４月には介護報酬の改定が予定されておりますが、改定に向けては、我々の要望が実現できますよう、全国老人保健施設協会とも一体となって、力強く国にお願いしていきたいと考えております。

高齢者のリハビリテーション

リハビリテーションの意味から考えて

医療法人　銀門会
在宅支援センター甲州ケア・ホーム
施設サービス部　副課長　作業療法士　**保坂和輝**



みなさんは、リハビリテーションについてどのようなイメージをお持ちでしょうか？多くの方が筋力トレーニングやマッサージのようなイメージをお持ちだと思います。

実はリハビリテーションとは、日常生活の中で行われる活動の全てなのです。人には様々な生活スタイルがあります。例えば、主婦の方は、洗濯物を干したり、料理をしたりと家事仕事をされると思います。また、農家をされている方は畑に行くことや土を耕す等の畑仕事を行うと思います。それら全ての活動には、筋肉を使うことや体のストレッチ作用等の効果が詰まっています。高齢者になるにつれて、筋力や体力は低下してきます。手が上がらなくなったり、つまずく事が多くなったり、腰が曲がってきたり・・・。そのため、自分が「やりたいこと」「やってみたいこと」を大切にして、日ごろから健康で元気な生活を送っていくために「体を動かす」と言うリハビリテーションが大切になります。

新たに出発した企業団
峡南医療センター

平成26年４月１日、峡南医療センター企業団が発足しました。

旧市川三郷町立病院及び旧介護老人保健施設ケアセンターいちかわと、旧社会保険鰍沢病院及び旧介護老人保健施設サンビューかじかざわが経営統合して出発した医療センターです。

峡南医療センターの使命としては、峡南北部地域住民への安全・安心の医療を提供し、住みやすい地域の形成に寄与するものです。

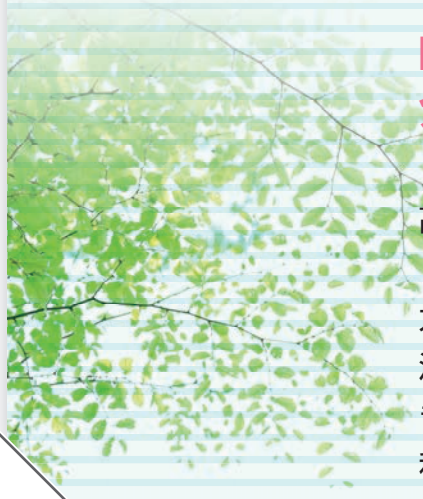
経営理念及び基本方針としては、地域の高齢者や子育て世代への適切な医療・介護サービスを、急性期から慢性期、在宅医療・ケアの支援に至るまで、一貫して提供できるよう、地域住民との結びつきをより強固なものとするとともに、「地域完結型医療」の実現を図るとしています。

峡南医療センター企業団　組織図

企業長

顧　問

- 市川三郷病院（旧市川三郷町立病院）
  - 総合診療型：日常的で広範囲な医療を提供するとともに、初期診療における患者の包括的な受け入れを行うなど、総合診療体制の強化を図ります。
- 富士川病院（旧社会保険鰍沢病院）
  - 基幹診療型：救急医療や高度・専門的な医療を提供するとともに、災害医療などの面で峡南地域全域の拠点としての機能強化を図ります。
- 介護老人保健施設　ケアセンターいちかわ（旧ケアセンターいちかわ）
- 介護老人保健施設　サンビューふじかわ（旧サンビューかじかざわ）
- 経営管理局



峡南医療センター企業団における介護老人保健施設の役割

病院併設型老健のメリットを活かし、病院機能と連携しながら質の高い介護と医療を提供します。通所や入所（短期、長期）を問わず、リハビリ機能を強化し地域包括支援センターと連携し、在宅復帰を強力に推進します。利用者とご家族の求める情報提供が適切な時期と方法で行えるよう、異なった職種間のシームレスな連携強化を進めていきます。２つの老健の役割分担を再検討し、施設・設備の効率的相互利用をすすめながら職員配置の見直しを行っていきます。

ケアセンターいちかわ

●入　所：70床
●通　所：12人
●療養室：個　室　4室
　　2人室　5室
　　4人室14室

峡南医療センター市川三郷病院に併設し、介護を必要とする方を対象とした施設サービス計画に基づき、医学的管理の下で介護や機能訓練、その他必要な医療を入所もしくは通所によって提供する施設です。

入所者には、明るく家庭的な雰囲気な中で日常生活上のお世話を行い、自立を支援し、一日も早い在宅復帰を目指します。医師や専門スタッフの指導の元、食事や入浴などの生活援助をはじめ、健康管理、リハビリテーション、レクリエーションなどのサービスを提供します。介護者の急用や介護疲れをリフッシュさせるための短期入所療養介護も利用可能です。

また、通所者には心身の機能の維持を図り、日常生活の自立を助けるために必要な作業療法等適切なリハビリテーションやレクリエーションサービスを行い、在宅ケアを支援します。山梨県内でも高齢化の進行した峡南地域において、峡南医療センター内の二つの病院と二つの介護老人保健施設が有機的に連携し更には地域の診療所や他施設との連携も図り、圏域内で医療と介護、在宅復帰と切れ目のない医療福祉の供給体制が可能となるように、努力するつもりですので地域の皆様のご支援を宜しくお願い致します。

運動会

サンビューふじかわ

●入　所：100床
●通　所：30人
●療養室：個　室16室
　　2人室　2室
　　4人室20室

富士川病院（旧：社会保険鰍沢病院）に併設された施設の長所を継承し、病院機能を活用できるのが特徴です。急増する認知症に対応できるよう精神科専門医の定期診療もあります。歯科医・歯科衛生士と介護スタッフが連携し、歯科衛生・口腔ケアを継続しています。リハビリ環境の充実にも力を入れており、恵まれた自然環境と施設の立地を活かした"利用者アメニティーの充実も施設の強みです。

高度先進医療に対応可能な県央エリアの特定機能病院と協力しながら、在宅・地域包括ケアを重点とする峡南地域の医療機関とも連携し、峡南地域はもちろん、南アルプス市や県央地域など広い地域から入所や通所を利用されています。高齢者は急速に増加し2030年代には団塊の世代が80歳を超え、高齢者医療と介護は避けることのできない課題となることが必至です。峡南医療センターは、この時代のニーズに対応したサービスを先取りし提供していきます。地域住民の期待に応えられる介護老人保健施設にしていきたいと考えています。地域住民の皆様には、暖かい目で見守っていただきますようお願いする次第です。

通所者の切り絵の作品

サービス利用料のご案内

介護老人保健施設で提供するサービスの利用料金は介護給付費用の1割と食事代、居住費、日用品費などの利用料との合計額となります。介護給付費用は認定された介護度、利用する施設の体制、付加するサービスの種類に応じて利用者個々に異なります。利用される前に各施設から十分に説明をお受けください。

介護老人保健施設を利用される場合の利用料は、以下に示すとおりです。

■ 従来型 長期入所 1日当たり自己負担額

要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
792円	841円	904円	957円	1,011円

上記のほか付加するサービスにより、以下の料金等が加算されます。

・初　期　加　算（入所から30日間）　30円　・栄養マネージメント加算　14円
・短期集中リハ加算（入所から3ヶ月間）240円　・療 養 食 栄 養 加 算　23円

■ 従来型 短期入所療養介護（ショートステイ） 1日当たり自己負担額

要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
616円	770円	831円	879円	942円	996円	1,049円

上記のほか付加するサービスにより、以下の料金等が加算されます。

・送 迎 加 算（片道）184円　・リハビリ機能強化加算　30円
・個別リハビリ加算 240円　・療 養 食 栄 養 加 算　23円

■ 従来型 通所リハビリ（デイケア） 1回当たり自己負担額（要支援は一月当たり）

利用時間	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
3時間以上4時間未満	月額2,433円	月額4,870円	390円	467円	545円	623円	701円
4時間以上6時間未満			507円	616円	724円	832円	940円
6時間以上8時間未満			677円	829円	979円	1,132円	1,283円

上記のほか付加するサービスにより、以下の料金等が加算されます。

・入浴介助加算　1回50円　・リハビリマネージメント加算　1月230円
・個別リハビリ加算　1回 80円

●このほかに、介護給付外費用として

・食事代・居住費（減額制度あり）
・日用品費、教養娯楽費、洗濯代、おやつ代等が加算されます。

従来型以外の施設もあります。

Q 介護保険の申し込みはどうしたらいいの？

A1 介護保険のサービスを利用するには認定（要介護認定）が必要になります。

A2 利用する方がお住まいの各市町村、介護保険課の窓口に行き相談しましょう。

A3 介護保険には**在宅サービス**と**施設サービス**があり利用者の希望で選べます。

介護認定が **要支援** の場合
（要支援1・2）
家事など日常生活に支援が必要な状態

介護認定が **要介護** の場合
（要介護1～5）
寝たきり、認知症などで常に介護を必要とする状態

在宅サービス

○家庭を訪問するサービス

- ホームヘルパーの訪問（訪問介護）
- 看護師などの訪問（訪問看護）
- リハビリの専門職の訪問（訪問リハビリテーション）
- 入浴チームの訪問（訪問入浴介護）
- 医師、歯科医師、薬剤師、栄養士、歯科衛生士による指導

○日帰りで通うサービス

- 日帰り介護施設（デイサービスセンター）などへの通所
  通所介護【機能訓練、食事や入浴など】
- 老人保健施設などへの通所
  通所リハビリテーション（デイケア）

○施設への短期入所サービス

- 特別養護老人ホームや介護老人保健施設などへの短期入所
  短期入所生活および療養介護（ショートステイ）
- 福祉用具の貸与・購入や住宅の改修
- 福祉用具の貸与
- 福祉用具の購入費の支給
- 住宅改修（手すりの取り付けや段差解消等）の支給

○その他

- 認知症老人のグループホーム＜認知症対応型共同生活介護＞
- 有料老人ホームなどでの介護＜特定施設入所生活介護＞

○介護サービス計画書の作成

施設サービス

○特別養護老人ホーム（介護老人福祉施設）

○老人保健施設（介護老人保健施設）

○介護職員が手厚く配慮された病院など（介護療養医療施設）

- 療養型病床群
- 老人性認知症疾患療養病棟

山梨県介護老人保健施設一覧

☎：電話　FAX：FAX　✉：E-mail

1 峡北シルバーケアホーム
〒408-0023　北杜市長坂町渋沢907
☎0551-32-6211　FAX 0551-32-6215
✉kyohoku@crux.ocn.ne.jp

2 しおかわ福寿の里
〒408-0114　北杜市須玉町藤田787
☎0551-42-4604　FAX 0551-42-4101
✉salt2910@poppy.ocn.ne.jp

3 フルリールむかわ
〒408-0307　北杜市武川町柳澤740の1
☎0551-26-0111　FAX 0551-26-0112
✉info@fluriru.com

4 あ さ ひ ホ ー ム
〒407-0045　韮崎市旭町上条中割473
☎0551-23-3500　FAX 0551-23-3505
✉asahikai@poem.ocn.ne.jp

5 山梨ライフケア・ホーム
〒400-0111　甲斐市竜王新町2128
☎055-279-4711　FAX 055-279-4713
✉lifecare@bd.wakwak.com

6 峡西老人保健センター
〒400-0405　南アルプス市下宮地421
☎055-282-7000　FAX 055-282-7003
✉careport@feel.ocn.ne.jp

7 ケアホーム花菱
〒400-0402　南アルプス市田島1105
☎055-280-8700　FAX 055-280-8701
✉hanabishi@isis.ocn.ne.jp

8 ひ　ば　り　苑
〒409-3852　中巨摩郡昭和町飯喰1277
☎055-275-9511　FAX 055-275-9512
✉hibari-office@takekawa-kai.or.jp

9 ノ　イ　エ　ス
〒409-3863　中巨摩郡昭和町河東中島443
☎055-275-1165　FAX 055-275-1161
✉neues@sage.ocn.ne.jp

10 玉穂ケアセンター
〒409-3812　中央市乙黒247-1
☎055-273-7331　FAX 055-273-7360
✉syojukai@yin.or.jp

11 ケアセンターいちかわ
〒409-3601　西八代郡市川三郷町市川大門416
☎055-272-5121　FAX 055-272-5131
✉kaigo-m@town.ichikawamisato.lg.jp

12 ナーシングプラザ三珠
〒409-3612　西八代郡市川三郷町上野2968
☎055-272-8611　FAX 055-272-8653
✉momo6154@herb.ocn.ne.jp

13 サンビューふじかわ
〒400-0601　南巨摩郡富士川町鰍沢340-1
☎0556-22-7301　FAX 0556-22-1665
✉syomu3@kajikazawa.com

14 峡南ケアホームいいとみ
〒409-3423　南巨摩郡身延町飯富1655
☎0556-42-4314　FAX 0556-42-4331
✉iitomi.ro-ken@gaea.ocn.ne.jp

15 甲府かわせみ苑
〒400-0802　甲府市横根町554
☎055-222-2900　FAX 055-222-6600
✉seishou@crux.ocn.ne.jp

16 甲府南ライフケアセンター
〒400-0851　甲府市住吉5-24-14
☎055-241-3333　FAX 055-241-7564
✉kofuminamilife@mx4.nns.ne.jp

17 N　A　C　湯　村
〒400-0073　甲府市湯村3-15-13
☎055-253-2200　FAX 055-253-2203
✉rouken@nac-yumura.com

18 甲府相川ケアセンター
〒400-0003　甲府市塚原町359
☎055-252-1600　FAX 055-252-1602
✉aikawa@kashinokai.or.jp

19 大津ケアセンター
〒400-0055　甲府市大津町1509-1
☎055-244-0202　FAX 055-244-0033
✉ootsu@ray.ocn.ne.jp

20 甲州ケア・ホーム
〒406-0032　笛吹市石和町四日市場2031
☎055-263-0242　FAX 055-263-2250
✉carehome@krg.ne.jp

21 ふ　じ　苑
〒406-0004　笛吹市春日居町小松855-6
☎0553-26-5001　FAX 0553-26-3574
✉fujien@hyper.ocn.ne.jp

22 いちのみやケアセンター
〒405-0076　笛吹市一宮町竹原田1255-1
☎0553-47-4811　FAX 0553-47-4815
✉icare777@oregano.ocn.ne.jp

23 勝沼ナーシングセンター
〒409-1302　甲州市勝沼町菱山中平4300
☎0553-44-5311　FAX 0553-44-5221
✉knc@katsunuma.ne.jp

24 恵信ケアセンター
〒404-0042　甲州市塩山上於曽1195
☎0553-33-3205　FAX 0553-33-3207
✉keishine@d9.dion.ne.jp

25 は　ま　な　す
〒401-0301　南都留郡富士河口湖町船津6901
☎0555-83-3285　FAX 0555-83-3286
✉hamanasu@toranomon.or.jp

26 白　樺　荘
〒403-0006　富士吉田市新屋1552-3
☎0555-24-4211　FAX 0555-24-4212
✉sirakaba@fgo.jp

27 山中湖あんずの森
〒401-0501　南都留郡山中湖村山中1069-3
☎0555-63-2333　FAX 0555-62-9999
✉yamanakakoanzunomori@juno.ocn.ne.jp

28 つ　　る
〒402-0056　都留市つる5-1-55
☎0554-45-1813　FAX 0554-45-1006
✉rouken@hp.city.tsuru.yamanashi.jp

29 も　も　く　ら
〒409-0622　大月市七保町下和田2132-1
☎0554-20-1111　FAX 0554-20-1119
✉momokura@biscuit.ocn.ne.jp

30 みのりの里　旭ヶ丘
〒409-0112　上野原市上野原7806
☎0554-63-5800　FAX 0554-62-6006
✉jimu@keifuu.or.jp

山梨県老人保健施設協議会広報誌

編集・発行　山梨県老人保健施設協議会広報委員会
介護老人保健施設あさひホーム 内

〒407-0045　山梨県韮崎市旭町上條中割473
TEL 0551-23-3500㈹　FAX 0551-23-3505
URL:http://asahihome.biz/

印　刷　株式会社　山扇印刷